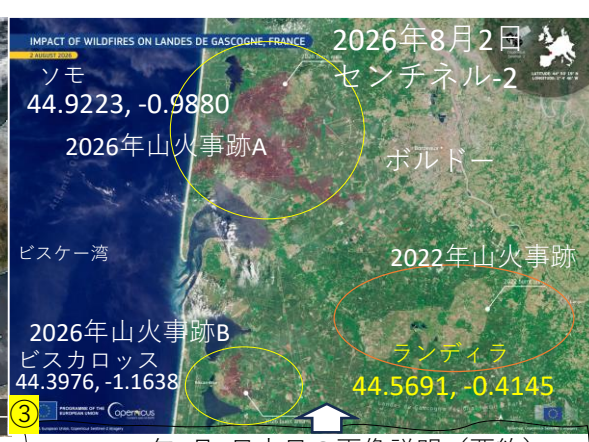
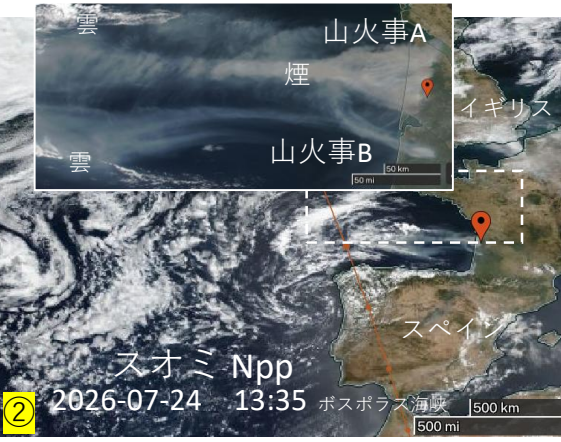
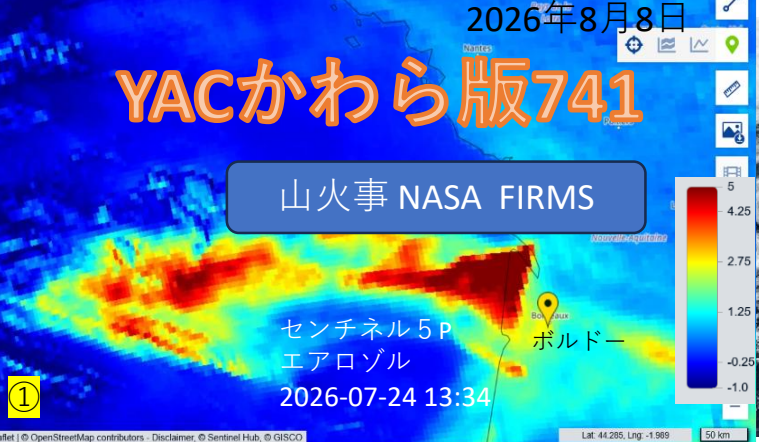




ESAの2026年8月4日の本日の画像はフランスボルドー周辺の山火事をとりあげています。

\* 画像の説明も略記します

③

7月24日山火事の煙は、西風で大西洋に広がっています。アメリカの気象観測衛星スオミ観測画像とエアロゾルを観測するセンチネル5 Pの観測データを示します。

②①

今夏ヨーロッパでも山火事の大きな被害が出ています。

山火事に関する情報の蛇口のウェブサイトがNASAにあります。このサイトを紹介しましょう。

赤外線センサーを積んでいる衛星が感知し

た、山火事などの周囲より温度が極端に高い「熱異常」個所（ホットスポット）をほぼリアルタイムで地図上に表示するサイトがNASA FIRMS（火災情報資源管理システム）と命名されています。2021年から運用が開始されています。

<https://firms.modaps.eosdis.nasa.gov/map/>



最初にこのサイトを開いたときには注意事項が表示されます。留意事項があります。

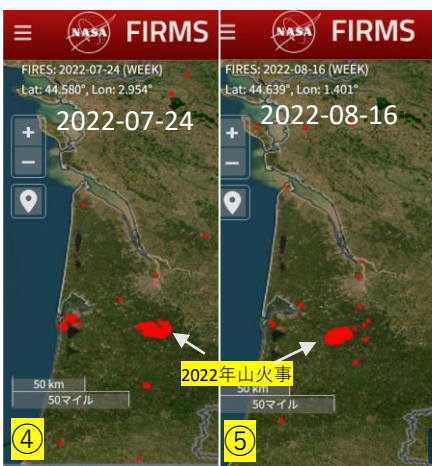
- ・生命や財産の保存には使用しないでください。
- ・衛星由来の活動火災/熱異常は、精度が限定的です。
- ・火災や熱の異常は、火災、高温の煙、農業、その他の発生源によるものである可能性があります。
- ・雲によって、火災の実際の検出を不明瞭にする可能性があります。

これらを確認の後で、OKをタップします。

2026年8月4日本日の画像説明（要約）

2022年夏、フランス南西部のランデ・ド・ガスコーニュ森林で数十年ぶりの国内最大規模の山火事が発生し、ランディラスとラ・テスト・ド・ブッシュ周辺で3万ヘクタール以上が焼失した。そして4年後の2026年7月22日、サウモス近郊で発生した火災がアルカション盆地北部に広がり、翌日には隣接するランデ県ビスカロッセ付近で2つ目の火災が発生したため、これらは合計で7月27日までに約4万2千ヘクタールを焼き尽くし、1949年以来フランスで最大の山火事被害となった。

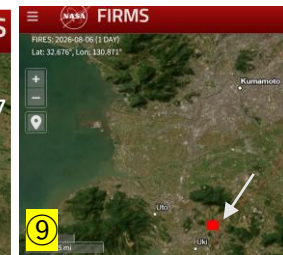
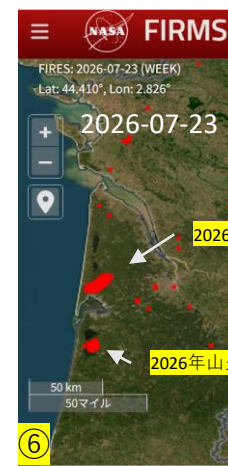
複数の衛星の観測データを組み合わせることで深く探ることができます。



2022年7・8月フランスのランデ・ド・ガスコーニュ森林等で記録的な大規模森林火災が発生し数万ヘクタール以上が焼失。

ヨーロッパ全域を襲った歴史的な猛暑と干ばつが背景。

④⑤



熊本地震で震度7を観測した宇城市（うきし）で8月6日昼ごろ、竹やぶが燃える火災が発生しました。この火事もNASA FIRMSサイトは表示しています。世界中が対象です。⑨

FIRMS操作について

